

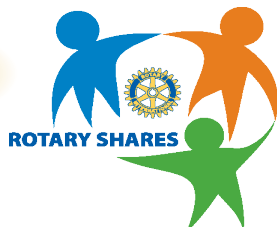
FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：村松 英昭 副会長：青島 克郎 幹事：青島 彰 副幹事：仲田 廣志

第1730回

<ソング> 我等の生業
<ソングリーダー> 杉浦良一君



2007-2008年度 RIテーマ
ロータリーは
分かちあいの心
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン



【赤トキ 掛川花鳥園にて】

写真提供：櫻井龍太郎

■ 会長報告

村松 英昭君

本日、特に報告はありません。今日の卓話は教育委員長に就任いたしました中山さんです。よろしくご静聴の程。

最近読んだ本を紹介いたします。「宿澤広朗」運を支配した男と題する本です。宿澤広朗という名はラグビーファンならばご存知と思います。早稲田大学ラグビー部のキャプテンを務め、その後住友銀行に入社した方の物語です。

彼は埼玉県の進学校熊谷高校でラグビーをはじめ、早稲田大学政経学部に進み、無名の新人としてラグビー部に入部。1年生の秋よりレギュラーとなり、スクラムハーフとして活躍します。4年間の間に2度日本一に輝いています。当時の日本選手権は大学日本一と社会人日本一が正月の15日に日本一をめざして戦います。大学生が2年連続で、日本一に輝いたのはこの時だけです。

最近の大学生は、社会人に勝てません。当時の大学ラグビーが好きで、時々国立競技場に観に行きました。

彼は、4年生の時キャプテンを始め、卒業とともに住友銀行に入行します。為替ディーラーとして活躍し、全戦全勝であった。その後、会社の理解を経て、早稲田大学ラグビー部の監督を、そしてオールジャパンの監督も努め、スコットランド戦に勝利します。後にも先にもこの1回だけです。

41才の時に東京豊島区の大塚駅前支店の支店長に就任します。平成12年49才にして執行役員となり、平成13年の9、11の時にはリーダー

シップをいかに発揮し、3つの指示を出した。第一に「ドルの資金繰りを徹底的におこなう。」第二に「お客さんの（メーカー、商社、証券会社、生命保険会社）のために出来る限りのことをする。」第三に「勝機を逸しない」と指令を出した。

そして、平成16年には常務執行役員となり、18年4月に取締役専務執行役員となり、No. 2の地位となる。その2ヶ月半後55才に心筋梗塞にて急逝してしまう。

彼は、努力は運を支配するという言葉を残しています。また、平成19年4月2日の三井住友銀行の入行式において、奥頭取は、異例ともいえる故人を誇るスピーチを行なった。

「昨年6月、急逝された当行の宿澤広朗元専務は、一流の銀行マンであることはもちろんのこと、ジャパン代表監督として、またワールドカップラグビーで日本に唯一の勝利をもたらした。ラグーマンとして、まさに二足のわらじをみごとにはきこなした人物です。」と述べ、奥頭取にとっても宿澤広朗は銀行員の誇りであった。次の頭取を考えていたようです。もしよければ一度よんでください。（夕食を家で食べるのは日曜日くらいで、それも月のうち2回くらい）

■ 幹事報告

青島 彰君

- 藤枝子どもと本をつなぐ会通信が届いています。
- 藤枝市国際友好協会事務局より「F I F S, N E W S」が届いています。
- ロータリー財団 ニュースレター「毎年あなたも

100ドルを」が届いております。

- 国際ロータリー第2620地区2007～2008年度ガバナー事務所より地区大会の信任状委員会に提出する信任状が届いています。

- 出席依頼

9/17 藤枝市少年サッカーリーグ戦表彰式

開会 AM10:30 市民グラウンド

9/24 藤枝ロータリー旗争奪少年剣道大会

開会式 AM9:30 市民体育館

- 理事会 時間変更 開会 AM11:30

- 会長指名委員会例会後小会議があります。

■ 出席報告

鈴木 廣利君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
25/35 71.42%	26/35 74.29%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○北村君 ○杉山君 ○村松宏君 ○栗原君

飯塚君 板倉君 鈴木舜君 春原君 仲田晃君

望月志君

(2)メイクアップ者

春原 良則君(9/8新会員部会)

■ ビジター

殿村 元二郎君(藤枝南)

■ スマイルBOX

スマイル一括入金(8月末)

30名×9,000円=270,000円

スマイル累計額 347,000円

■ 委員会報告

◎クラブ広報担当リーダー 石垣 善康君

『ロータリーの友9月号、概略』

- まず、ロータリーの歴史を再確認してください。

わが国最初のロータリークラブは1920年(大正9年)創立の東京ロータリークラブです。

- 9月は新世代のための月間です。

ロータリアンは明日を担う新世代の人々のために、一緒に活動し、困っている人たちに手を差し伸べるとともに、お互いに学びあう機会とな

ります。そこから明日のロータリアンが生まれます。

海外での活動が目につきますが、身近なところでの活動でも内容次第では充分その使命を発揮できます。

- 未来のロータリアンは家族のなかにもいます。

ロータリーの活動、出来事を家庭で話しましょう。子供、孫たちもいずれはロータリアンにと思う日が来ます。

- ポリオは絶滅してません。

私たちが出来ることは、資金の提供です。地球からポリオがなくなるまで、協力しませんか。

- 例会に一工夫で楽しい例会を持つ事が出来ます。

■ 新世代担当例会

藤枝市教育委員会

教育長 中山直様



『家庭のあり方、学校のあり方』

1. はじめに

教え子との再会 「私『正直』に生きてきました。今幸せです。」

「一期一会」

「子どもは未来からの使者」大切に育てて未来へ返すのが大人の責任

2. 混迷する時代を迎えて

(1) 家庭は何をすべきか

「青少年育成に関する意識・実態調査報告書」から

「三つ子の魂百まで」 基本的な「心」 褒める・叱る・教える

温かな家庭 家族の強い絆

いたずらでわったガラスをさしだすとだいじょうぶかとだきしめたちち(小1 男)

満員の電車の中で「ここどうぞ」声かける母私は大好き(小4 女)

かわいくない弟なのに弟がいじめられるとなぜ

かくやしい（小6 女）

にいちゃんが好きとうさんもじいちゃんも好き

といたらじいちゃん泣いた（小5 男）

けんめいに料理を作るおばあちゃんその後姿が
宝物です（小6 女）

（しきなみ 子ども短歌コンクール 入選作品
集より）

（2）学校はなにをすべきか

- よい授業、よい学級 「學」の意味する
ところ
- 「心」を育てる
自律（立）、規範意識、感動する心（感性）、
畏敬の心、愛郷（国）心、人の役に立つこ
とを喜ぶ心、他を思いやる心 等
- 「是々非々」の指導 ゼロトレランス

3. おわりに

- みんなの手で「未来からの使者」を育てま
しょう
- 学校教育活動への父親の参加を

『実態調査報告書』より

■青少年による凶悪事件の発生理由（複数回答）

青少年による凶悪事件の発生理由を複数回答で尋ねたところ、「家庭における教育機能の低下」が最も多く88%（72C）、「社会全般における規範意識の低下」が61%（50C）、「コミュニケーション能力、接触能力の欠如」が59%（48C）、「地域社会の連携の希薄化」が49%（40C）などとなっている。

■青少年の健全育成のための必要な活動（複数回答）

「青少年の健全な育成には、具体的にどのような活動が必要か」という問に対しては、「家庭のあり方や家庭教育の大切さなどの啓発」が最も多く83%（68C）、「仲間とともに生きる力や問題解決能力の醸成」が63%（52C）、「地域活動やボランティア活動などの団体活動並びに社会参加活動の促進」が43%（35C）などとなっている。

（担当／青島克）